

エチゼンビロウドマイマイ

マイマイ目ニッポンマイマイ科

Nipponochloritis echizenensis (Pilsbry et Hirase)

石川県カテゴリー

準絶滅危惧

国カテゴリー

情報不足

選定理由

比較的自然度の高い森林に生息する種である。

形態

殻高12mm、殻径18mm。殻は淡黄褐色で縫合が深く、体層が急激に膨らむ扁平な球状。殻は薄質で、殻表には先端がカギ状の短毛状の殻皮が密生してピロード状になる。

国内分布

北陸、近畿、中国。

県内分布

加賀の丘陵地～山地で多く確認されている。

生態

湿潤な倒木の下や落葉下に生息する。

生息地の条件

保存状態の良い自然林。

生存の危機

道路・林道整備、森林伐採。(A)

参考文献

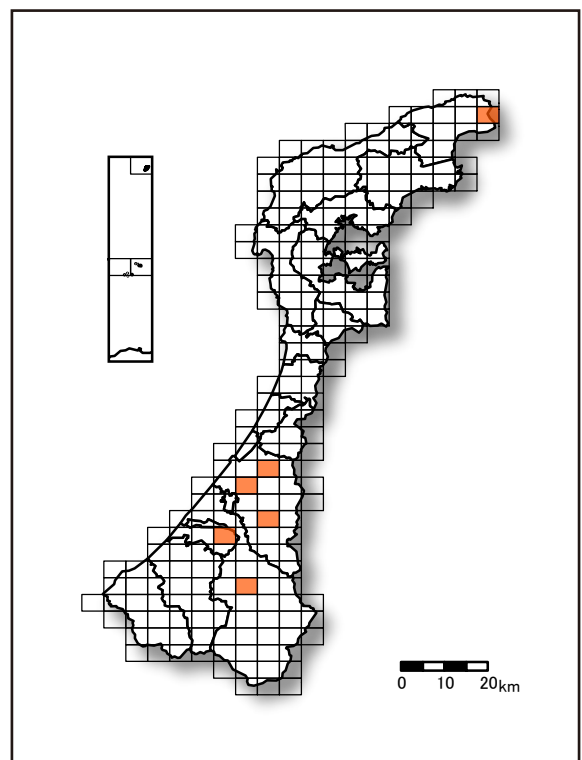
野村卓之・高橋久 2008. 石川県の陸・淡水産貝類. しぶきつぼ. 29 : 45-52.

野村卓之・高橋久 2006. 河北潟地域の陸・淡水産貝類相. 河北潟総合研究. 9 : 7-22.

南波紀昭 2006. 舩倉島観察会. しぶきつぼ. 27 : 1-4.



写真提供者: 高橋久



県内の分布